



Chapter 5 その他のデータ

聖学院大学では、受験生が大学を選ぶ時に役に立つ情報をできるだけ公開していこうという姿勢を貫いています。このセクションでは、聖学院大学が行っているさまざまな教育活動のデータを詳細に掲載しました。社会に向けて開催している公開講座や生涯学習のデータ、オープンキャンパス、サマースクールのデータ、また、大学の重要な指標である財務のデータも「データブック」で公開します。

2012年度 聖学院大学 消費収支計算書

(2012年4月1日から2013年3月31日まで)

消費収入の部

科 目	決 算	(単位円)
学生生徒等納付金	2,766,841,000	
授業料	1,916,065,000	
入学金	187,140,000	
教育拡充費	36,380,000	
施設費	597,240,000	
その他学納金	30,016,000	
手数料	23,912,300	
入学検定料	22,265,000	
証明手数料	1,634,300	
その他手数料	13,000	
寄付金	86,040,836	
特別寄付金	83,335,800	
現物寄付金	2,705,036	
補助金	418,994,000	
国庫補助金	418,689,000	
地方公共団体補助金	305,000	
資産運用収入	25,917,694	
奨学基金運用収入	1,110	
受取利息配当金	342,266	
施設設備利用料	25,574,318	
事業収入	31,086,660	
補助活動収入	29,890,660	
受託事業収入	1,196,000	
雑収入	136,530,020	
私大退職金財団交付金	127,322,000	
その他の雑収入	9,208,020	
帰属収入合計	3,489,322,510	
基本金組入額	△ 56,036,533	
消費収入の部合計	3,433,285,977	

消費支出の部

科 目	決 算	(単位円)
人件費	2,337,402,800	
教員人件費	1,507,080,874	
職員人件費	769,826,604	
退職金	127,322,000	
退職給与引当金繰入額	△ 66,826,678	
教育研究経費	778,652,417	
消耗品費	39,836,782	
光熱水費	53,547,839	
旅費交通費	38,364,573	
通信運搬費	14,477,639	
印刷製本費	17,183,869	
出版物費	22,463,601	
研究費	28,477,741	
諸会費	3,045,920	
会議費	10,376,469	
報酬・委託・手数料	160,443,144	
福利費	4,369,658	
修繕費	22,380,987	
賃借料	28,666,088	
奨学費	79,310,000	
補助活動仕入	13,863,600	
生徒活動補助費	7,738,910	
雑費	3,576,855	
減価償却額	230,528,742	
管理経費	253,394,187	
消耗品費	15,094,654	
光熱水費	6,616,536	
旅費交通費	4,267,038	
通信運搬費	9,627,781	
印刷製本費	27,267,607	
出版物費	5,681,347	
諸会費	3,516,437	
会議費	3,102,851	
報酬・委託・手数料	24,985,851	
修繕費	2,305,968	
保険料	2,568,262	
広報費	59,154,904	
車両費	767,742	
渉外活動費	616,992	
公租公課	494,691	
賃借料	10,303,492	
補助活動仕入	35,658,000	
雑費	9,107,307	
経常費補助金返還金	165,000	
文化財発掘費	11,550,000	
減価償却額	20,541,727	
借入金等利息	3,404,323	
借入金利息	3,404,323	
資産処分差額	2,242,629	
その他の資産処分差額	2,242,629	
徴収不能額	27,703,500	
消費支出の部合計	3,402,799,856	
当年度消費収入超過額	30,486,121	

注) 学校法人聖学院の決算報告については、法人全体として、資金収支計算書・消費収支計算書・貸借対照表等を聖学院大学ホームページで公開しています。(http://www.seigakuin.jp/04general/univ_data.htm)

2012年度の決算報告についてもホームページで公開しています(2013年7月1日現在)。

外部公開講演・講座・イベント

外部公開講演・イベント等(2012年度)

月日	講演・イベント種類	講演・イベント名	講師／演奏者	参加者数
5/17	総合研究所 福祉のこころ講演会	いのちの教育 親子の絆	日野原 重明(聖路加国際病院理事・名誉院長)	436
5/18	総合研究所 スピリチュアルケア研究講演会	無心とスピリチュアリティー-日本的なスピリチュアルケアのために-	西平 直(京都大学大学院教育学研究科教授)	68
6/11 6/12	ほたる祭り2012			約600
6/13	ボランティア活動支援センター講演会	どんぐり・ウミネコ村支援事業 ~地域資源を生かす復興ツーリズムから子どもの支援まで~	伊藤 聡(三陸ひとつなぎ自然学校、旅館「宝来館」番頭) / 柏崎 未来(三陸ひとつなぎ自然学校)	100名以上
6/23	オープンキャンパス・コンサート		濱守 栄子(岩手県大船渡市出身シンガーソングライター)	約20
7/4	政治経済学部講演会	新・ストレス時代を生き抜く「智恵」と「勇気」を持とう	浜田 幸一(インサイトラーニング株式会社主任講師、イン・フロンティア代表)	80
7/13	総合研究所 臨床死生学研究講演会	信仰者にとっての心の病	関根 義夫(元社会福祉法人賛育会賛育会病院院長)	100
9/28	総合研究所 カウンセリングシンポジウム	心の世界を物語に学ぶ	平山 正実(聖学院大学大学院教授 聖学院大学こども心理学科教授) / 窪寺 俊之(聖学院大学大学院教授 聖学院大学こども心理学科長) / 藤掛 明(聖学院大学大学院准教授 聖学院大学こども心理学科准教授)	88
9/29	総合研究所 日韓学術セミナー	朝鮮半島情勢と北東アジアの安全保障	康 仁徳(聖学院大学総合研究所特命教授 元韓国統一省長官) / 道下 徳成(政策研究大学院大学(GRIPS)准教授 同安全保障・国際問題プログラムディレクター 国際関係学博士) / 宮本 悟(聖学院大学総合研究所准教授)	62
10/3	日本文化学科講演会	清盛が目ざした国づくり	本郷 和人(東京大学教授)	191
10/3	政治経済学部講演会	日本の新時代への取り組み「スマートシティ」を知ろう	岡村 久一(日本アイ・ビー・エム株式会社)	76
10/6	映画自主上映会	「happy-しあわせを探そうあなたへ」・ワールドカフェ		62
10/10	政治経済学部講演会	破壊する民意-ふれない基軸を持つことの大切さ-	石津 賢治(北本市長)	114
10/12	総合研究所 講演会	アメリカの大学教育:ハーヴァードでの1年から「冷戦後の世界(その2):歴史への回帰、東洋と西洋の観点から」	増井 志津代(上智大学文学部教授) / 堤 功一(元ハンガリー大使)	25
10/13	総合研究所 ピア・スーパービジョン		柏木 昭(聖学院大学総合研究所名誉教授 聖学院大学総合研究所人間福祉スーパービジョンセンター顧問)	32
10/19	総合研究所 スピリチュアルケア研究講演会	スピリチュアルケア:ホスピス医療の現場から	山形 謙二(神戸アドベンチスト病院院長)	61
10/24	創立記念講演会 -ボランティア活動支援センター発足を覚えて-	被災地支援からみえたもの~への尊厳とボランティアリズム~	山崎美貴子(東京ボランティア・市民活動センター所長、前神奈川県立保健福祉大学学長)	432
10/27	創立記念音楽祭		ウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団	786
11/3 11/4	ヴェリタス祭			3743
11/7	聖学院大学チャペルシアター	「隣人」		237
11/27	総合研究所 臨床死生学研究講演会	遅れてくる了解-われわれの命に再生はあるか-	大貫 隆(私立自由学園高等学校長 東京大学名誉教授)	43
11/28	人間福祉学部・ボランティア活動支援センター・コミュニティ政策学科講演会	建築に携わる者によるNGO活動-ネパール・スクールプロジェクト	赤尾 建蔵(竹中工務店設計部有志 ボランティア民間団体AAF代表)	160
11/28	欧米文化学科特別講演会	私には夢がある-マルコムXとキング牧師	荒 このみ(立命館大学客員教授、東京外国語大学名誉教授)	144
11/28	クリスマス点火祭			約1,000
1/16	コミュニティ政策学科主催・政治経済学科協賛講演会	「起業のあれこれ」-未だ、選択肢は「雇われ人」だけですか-	永沼 智佳(日本政策金融公庫)	50
1/24	総合研究所 スピリチュアルケア研究講演会	ホスピスケアの目指すもの ケアタウン小平の取り組み	山崎 章郎(ケアタウン小平クリニック院長)	50
2/9	総合研究所 小学校英語指導法セミナー	「こうやって教えよう小学校英語」現場からの提案	ブライアン・バード(聖学院大学総合研究所特任講師) / 藤原 真知子(聖学院大学総合研究所特任講師) / ジャスティン・ナイティンゲール(聖学院大学総合研究所特任講師) / 西嶋 小百合(聖学院大学総合研究所委託講師)	25
2/13	総合研究所 臨床死生学研究シンポジウム	ヘンリー・ナウエンに学ぶ苦しきと希望:祈り、共苦、コミュニティ	大塚 野百合(聖学院大学名誉教授) / 小淵 春夫(出版社あめんどう代表) / 平山 正実(聖学院大学大学院教授・こども心理学科教授)	140
3/2	総合研究所 ピア・スーパービジョン	卒業生からの報告、ピア・スーパービジョン	柏木 昭(聖学院大学総合研究所名誉教授) / 中村 磐男(スーパービジョンセンター代表) / 大島 知子(Swnet代表・99W) / 河副 美春(100W) / 篠崎 洋治(100W)	14
3/2	総合研究所 国際学術シンポジウム	東アジアの平和と民主主義 北朝鮮問題と地域安定の形成	康 仁徳(聖学院大学総合研究所特命教授 韓国元統一相) / 平岩 俊司(関西学院大学教授) / 道下 徳成(政策研究大学院大学(GRIPS)准教授 同安全保障・国際問題プログラムディレクター 国際関係学博士) / 遠藤 哲也(一橋大学大学院客員教授 元日朝国交正常化交渉担当大使) / 宮本 悟(聖学院大学総合研究所准教授)	85
3/27	東日本大震災国際神学シンポジウム	苦難に寄り添い、前に向かう教会	リチャード・J・マウ(フラー神学大学院学長) / 品川 兼一(DRCNet) / 川上 直哉(東北ヘルプ) / 藤原 淳賢(聖学院大学総合研究所教授) / 伊藤 悟(青山学院大学教授) / 岡村 直樹(東京基督教大学教授) / 幸田 和生(カトリック東京大司教区補佐司教) / 藤掛 明(聖学院大学准教授)	165

*参加者数は本学学生・教職員含む。

公開講座受講者数(2012年度) / 第42回

上尾市教育委員会・さいたま市教育委員会の共催で、昭和45年(1970年)から実施している「聖学院大学公開講座」(前身は女子聖学院短期大学)です。
開催日:5/12(土)~7/14(土)全10回

年齢別	男	女	計	地区別	男	女	計
20歳未満	0	0	0	上尾市	17	43	60
20~29歳	1	3	4	さいたま市	45	124	169
30~39歳	2	12	14	鴻巣市	0	1	1
40~49歳	3	19	22	久喜市	0	3	3
50~59歳	6	33	39	桶川市	1	2	3
60~69歳	18	47	65	蕨市	0	1	1
70歳以上	14	14	28	坂戸市	1	0	1
不明	20	51	71	蓮田市	0	1	1
合計	64	179	243	南埼玉郡	0	2	2
				文京区	0	1	1
				横浜市	0	1	1
				合計	64	179	243

受講者数推移

年度	2012	2011	2010
人数	243	186	230

高校生英語スピーチコンテスト

グローバル化時代に求められる青少年の語学力育成のための取り組みの一環として、2005年度より高校生対象の英語スピーチコンテストを実施しています。
(2012年度 実施・運営:人文学部欧米文化学科 / 後援:さいたま市教育委員会、埼玉県教育委員会、埼玉県)

年度	回数	開催日	部門	予備審査応募数	本選出場/入賞者
2012	8回	11/17	スピーチ	17校21名	8名
			暗誦	38校63名	7名
2011	7回	11/19	スピーチ	20校27名	9名
			暗誦	50校76名	8名
2010	6回	11/20	スピーチ	32校50名	11名
2009	5回	11/21	スピーチ	28校64名	10名

*2011年度より暗誦部門を開始。2012年の課題はヘレン・ケラーの自伝「The Story of My Life」、2011年の課題は「雨ニモ負ケズ」。

教員免許状更新講習(2012年度)

講習内容	実施日	人数
教育の最新事情	8/6、7	94
学校教育におけるカウンセリングの役割と課題	8/8	46
学校教育におけるメンタルヘルスと福祉教育	8/9	76
学校教育における情報機器の活用法	8/10	40

児童英語教師養成講座

実際に小学校の英語教育に携わる先生方を対象とした講座

年度	2012年	2011年	2010年	2009年
回数	第12回	第11回	第10回	第9回
開催日	7/14	7/16	7/17	7/18
人数	165	214	223	264

子ども大学 あげお・いな・おけがわ(2012年度)

子ども大学とは、小学校4～6年生までのちがう学校・学年の子どもたちが大学のキャンパスで学ぶ子どものための大学です。大学の先生などの専門家がわかりやすく教えてくれます。

なぜ?を追求する「はてな学」、郷土を知る「ふるさと学」、よりよく生きる「生き方学」の3つの分野を学びます。

主催 子ども大学あげお・いな・おけがわ実行委員会

(聖学院大学、日本薬科大学、埼玉県教育局、上尾市教育委員会、桶川市教育委員会、伊奈町教育委員会)

	日時	内容	講師	人数
1日目	2012年10月20日(土) 13:00～15:45 チャペル・エルビスホール はてな学・生き方学	◆入学式・ハンドベルミニコンサート ◆講義① 「子どもの風土記 秋の子どもたち」 ・絵本読み聞かせ 阿久戸 光晴学長 ・ハロウィンとお月見どろぼう ～トリック・オア・トリートVSお月見どろぼう～ ～オリジナル絵本を作る～	寺崎 恵子、 川村 良枝、 齊藤 理砂子、 井上 知洋、 石川 由美子	58
2日目	2012年11月24日(土) 13:00～15:00 エルビスホール・インターネッ トカフェ・特別食堂 はてな学	◆講義② 「英語で学ぼう!アメリカやイギリスの習慣」 ～ネイティブ英語教師と英語でしゃべろう～ 「各国留学生によるお国自慢」 ～世界をリードするアジアに学ぼう～	D.バーガー、 M.サベット、 E.D.オズバーン K.O.アンダスン、 J.ナイティンゲール、 各国留学生	50

※ 本学開催のプログラムのみ、掲載。3日目(12/15)は上尾市中井遺跡、上尾市自然学習館、4日目(1/26)、5日目(2/16)は、日本薬科大学にて開催。

キッズ・ユニバーシティ・さいたま

「キッズ・ユニバーシティ・さいたま」とは、子どもの知的好奇心を刺激し、学問への憧れを抱く学びの機会を提供することを目的とした、さいたま教育コラボレーション協定(注)に基づく取り組み。(2011年度は埼玉大学で実施)
さいたま市内に住む小学6年生が対象で大学生になった雰囲気などを体感してもらいます。
(注:さいたま市教育委員会と聖学院大学が2010年に締結。教員養成や教員研修に関する様々な面で連携協力を図りながら、学校教育と大学の充実発展に努める。)

【実施日】2012年12月26日(水)

【内容と講師】

- ・「子どもの領分」を学問する～音楽から「キッズ・ユニバーシティ・さいたま」への誘い～(児童学科長 村山順吉)
 - ・聖学院大学の秘密を探れ～キャンパス・ツアー～(児童学科 学生)
 - ・もしも明治元年生まれの子どもだったら(児童学科教授 田澤薫)
 - ・「子どもの権利条約」って何だろう(児童学科客員教授 坂本佳代子)
 - ・魔法とは何か?～物語に見ることばかり～(児童学科教授 松本祐子)
- 【参加者数】参加児童56名、保護者80名、ボランティア学生10名

聖学院大学附属みどり幼稚園

在籍者数

(2013年5月現在)

年少	16
年中	32
年長	39
計	87

オープンキャンパス/サマースクール/ 入試説明・相談会日程(2013年度)

開催時間は10:00-18:00(予定)
(ただし※は10:00-16:00)

実施日	プログラム
5/11(土)	オープンキャンパス
6/ 1(土)	オープンキャンパス
6/22(土)	オープンキャンパス
7/15(月・祝)	ミニオープンキャンパス
7/20(土)	オープンキャンパス
8/ 3(土)	オープンキャンパス
8/10(土)	サマースクール※ 要予約
8/20(火)	オープンキャンパス
9/14(土)	オープンキャンパス
9/16(月・祝)	One Day Campus※ 要予約
10/12(土)	オープンキャンパス
11/ 2(土)	入試説明・相談会
12/ 7(土)	入試説明・相談会
12/14(土)	入試説明・相談会
1/11(土)	入試説明・相談会
2/22(土)	入試説明・相談会

進学相談会日程(2013年度)

都道府県名	実施日	会場
埼玉	6/12	大宮ソニックシティ
	6/17	深谷(埼玉グランドホテル深谷)
	6/18	大宮ソニック
	6/26	大宮(宇宙劇場)
	7/ 2	久喜市総合体育館
	7/16	東武バスケケットホール上尾
	7/16	プリランテ武蔵野※
	9/ 9	大宮ソニックシティ
	東京	6/12
6/19		ホテルメトロポリタン※
7/ 6		東京国際フォーラム
7/17		ホテルメトロポリタン※
9/ 6		秋葉原UDX※
新潟	10/24	池袋サンシャインシティ 文化会館※
	6/20	ANAクラウンプラザホテル新潟
長野	10/14	朱鷺メッセ
	6/12	ビックハット

※留学生対象

オープンキャンパス・サマースクール

体験講義テーマ(2012年度)

※講義時間は25分

実施日	政治経済学部		人文学部		人間福祉学部		
	政治経済学科	コミュニティ政策学科	欧米文化学科	日本文化学科	児童学科	こども心理学科	人間福祉学科
3/20	政治経済学科での新しい学びとは	公務員になろう	身近なところで世界とつながる人になるーグローバル時代を生きるために	先輩の話聞こう	『育』という交わりの過程	妖怪と戦うー現代妖怪談義(40分)	バリアフリーからユニバーサルデザインへ
5/12	選挙の常識を疑おう	公務員になろうーコミュニティ政策学科の考える学び	《人間学の教程》としてのフランス文学ー『星の王子さま』の場合ーキツネが人間に教える絆・責任・心	日本文化・過去と現在ー江戸時代の災害ボランティア	国際化する保育所・幼稚園・小学校	地域の暮しとこころのケア	人間の記憶の仕組みから勉強方法を考える
6/2	大富豪になろう	街並み保存から観光振興へ	映画から学ぼうー英語コミュニケーションに必要な能力とは？	日本文化・過去と現在ーゴジラから読む戦後日本	折り紙作品『コマ』から広がる子どもの世界	プレイセラピー基礎	赤ちゃんの不思議
6/23	リスク社会を生き抜くために	道徳的に考える	エリザベス2世即位60周年ーイギリス王室と欧米文化ー	日本文化・過去と現在ー『日本文化』の「ルーツ」を問う	遊ぶことの意味	自分を知るために	アルファベットの歴史
7/7	リスク社会を生き抜くために	—	エリザベス2世即位60周年ーイギリス王室と欧米文化ー	—	—	—	—
7/21	政治を学問するということ	震災を乗り越えるコミュニティ	コーラは英語では「cola」ではないの？	日本文化を読むー内から見た日本文化、外から見た日本文化ー	児童文学に表現される魔法の食べ物について(70分)	生きるかたちー生き難さを抱えたこどもに寄り添うということー	子どもを助けるしごと
8/4	デモクラシーを考える(60分)	コミュニティへの誘(いざない)これからは「チクメン」*チクジョがカッコイイ(50分)	—	—	施設で働く保育士とは(70分)	—	—
8/21	自然の回復ーダム解体・撤去による河川生態系の回復	地域主権を考える	小学校に英語がやってきた!ー英語活動でコミュニケーション能力アップ	日本文化を読むー中国の妖怪・日本の妖怪ー	楽しくなくちゃ『生活科』じゃないってホント?	依存症の心理	身近なユニバーサルデザインを見つけよう
9/17	走れっ?! キティちゃん〜ファスト(速さ)を求める現代社会へ	公務員になろうー将来について考えるーコミュニティ政策学科の学び	ビッグマックとポトを食べるヨーロッパ?ーマクドナルドから見るグローバルな世界の変	日本文化・過去と現在ーことばの変化と規則性ー	玩具シリーズ第2弾:「積み木」の話	『やる気』はどこから出てくるか	災害支援とソーシャルワークー被災者の思い
10/13	死刑制度から考えるー大学での学びとは	企業の社会的責任	グローバル時代の映像メディア	日本文化を読むー童話「かわいいそうぞう」が意味するものー	紙芝居のおもしろさ	こどもの心と教育	社会福祉士(相談援助業務)と介護福祉士(介護業務)との関係
12/1	—	—	クリスマス体験・ツリーの飾り・リース・世界のクリスマスのお菓子(45分)	—	—	—	—
12/8	—	法を守る精神	・クリスマスの不思議 ・ヨーロッパが「かわいい」日本に憧れる?ーファッション、アニメから弁当編まで	—	—	—	—
1/12	法を学ぶ、法を守る精神『社会あると法あり』(50分)	—	服を買いに行く服がない人にも分かるファッション文化論ー海外ブランドからユニクロまで、制服からゴスロリまで(50分)	—	—	—	—
—	—	—	イギリスのティー・タイム	—	—	—	—

オープンキャンパス・個別相談会参加者数(2012年度)

実施日	計
3/20	119
5/12	153
6/2	187
6/23	258
7/7	130
7/20	102
7/21	380
8/4	611
8/21	606
9/17	315
10/1	55
10/13	154
11/3	105
12/1	82
12/8	72
1/12	60
2/23	28

サマースクール コース内容と参加者数(2012年度)

クラス	テーマ(内容)	講師	参加者数		
			高校生	一般	合計
グローバル	午前:自己紹介ゲーム、映画「ハンナ・モンタナ」鑑賞 午後:映画を使った英語の歌、ダンス等	長谷川正和(日本グローバルビッシュ協会理事長) 今井宏美(同協会 主席インストラクター)	73	3	9
小論文		大槻岳(聖学院大学非常勤講師)			52
9/15(土)					
小論文		河本敏浩(全国学力研究会理事長)	47	1	48